

1 時間 30 分程で山頂に到着しました。登山中は曇天でしたが、登頂時には晴天となり絶景を堪能できました。山頂では大勢の登山客がおり、その中で昼食をした後、山々の景色を見ながら安全に下山しました。

帰りのロープウェイを待つ間、当日は残念ながら、北アルプス・中央アルプス・南アルプスの三大アルプス山頂は、雲がかかり見られませんでした。坪庭駅の展望デッキにて、山岳パノラマを見ることができました。帰路は予定通り、17 時に桐生倶楽部に無事着きました。雄大な景色を満喫できた 1 日でした。

(金子幸弘 記)



### ぶらりまち歩き例会

#### 歴史とアートの街足利



8 月 27 日歴史とアートの街足利をぶらりと歩いてきました。

足利は小俣町、葉鹿町を挟んで桐生と共存共栄して現在に至り、又、キリスト教の布教も東ルートは足利から桐生へこの前のぶらり教会巡りでお聞きしました。バスが移動手段の最盛のころは桐生市内を「東足利」行きのバスが一時間に 5. 6

本でしょうか、数多く走り、最近の足利をご存知ですかと問えば「仕事や用事ではいったが・・・」という方々が多く細かくは承知していないのではないのでしょうか。参加者 8 人は足利駅からぶらり街歩きを始めました。快晴、朝から日差しが強くもう暑い中を駅前通りから中央通りに入り足利学校入り口通り過ぎて鑢阿寺入口へ。大門通りを鑢阿寺へと石畳の道を歩く、まだ朝が早いのか人影はまばらですが沿道のお店は開店準備、太鼓橋を渡り門から境内に入ると木々が多く爽やかな中を散歩する人、ハトに餌をやる人など、贅沢な楽しみ方がいろいろとできるのはいいね。境内をぶらりと一回りして足利学校へ向かう、堀沿いから足利学校裏側から東側をめぐって入徳門から受付(参観料 420 円/人)、学校門から入り自由見学、順路に沿って方丈に入る、大きな部屋・高い天井大きな開放、暑さを忘れる・いつまでも座って居たい何とも言えないとてもいい感じ。

足利学校から小道で大門通りを横断して「足利商工会議所(ギャラリーカッサ)に向かう、大門通りには多くの人が出て賑わっているが、これも鑢阿寺と大門通りが人を呼ぶのか。

小道で中央通りを横断してギャラリーカッサに、ここは元足利銀行本店で 1 階大金庫をギャラリーとして、地下 1 階を市民ギャラリーとして足利の歴史を展示し年中無休で無料開放して、土日はシルバー人材センターの方が受付をしている必見のギャラリー。

次は小道で足利市立美術館に向かう、この美術館は 11 階建て市営住宅の 1 階から 3 階までを美術館として、4 階から